

印刷する場合は、次のPDFファイルを御利用下さい。

[印刷用PDFファイル](#)

建設経済情報「速報値」(5月 報告)

平成18年 5月15日

企画部 技術管理課

<東北地方の現況と見通し>

**18年4月における公共工事請負金額は、前年
同月比14.1%減の1598億円となった。**

(東日本建設保証㈱調べ)

東北地方における建設経済の景気動向は、建設工事受注金額が増加となっているものの、公共工事請負金額、建築物着工床面積、新設住宅着工戸数は減少している。

18年3月の建築物着工床面積は前年同月比3.2%の減、新設住宅着工戸数は前年同月比5.3%の減、建設労働需給不足率は▲0.4%と過剰傾向となっている。

18年4月の企業倒産は件数で前年同月比95.3%と減少となっている。負債額でも前年同月比40.6%と減少となっている。
なお、建設業の倒産件数は29件と全産業で最多となっている。

< 施工 >	公共工事請負金額	建設工事受注金額	建築物着工床面積
	新設住宅着工戸数	17年度事業費等 見込み額	
< 労働 >	建設労働需給の不足率		
< 倒産 >	企業倒産		

施工

1. 公共工事請負金額 (18年4月実績。東日本建設業保証)

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で14.1%減の1598億円となっている。

内訳は、独立行政法人等 (122.9%増) が増加となっているものの、県 (32.9%減)、地方公社 (14.5%減)、国 (13.9%減)、市町村 (3.4%減) が減少となっている。

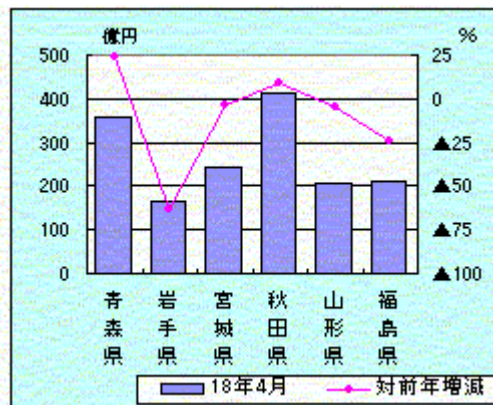
県別の前年同月比では、青森県 (24.4%増)、秋田県 (9.5%増) が増加となっているものの、岩手県 (62.9%減)、福島県 (24.8%減)、山形県 (4.3%減) および宮城県 (3.1%減) が減少となっている。

[→ top](#)

公共工事請負金額

単位:億円 %

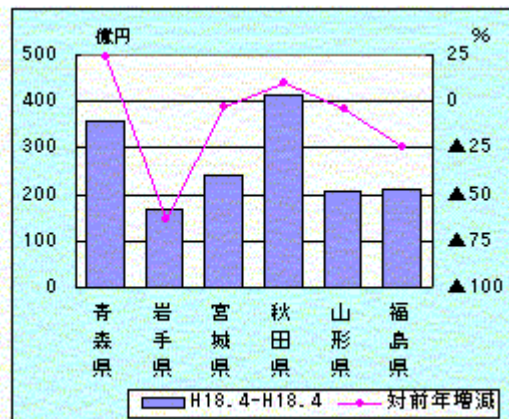
	18年4月	対前年増減
東北計	1,598	▲14.1
青森県	358	+24.4
岩手県	167	▲62.9
宮城県	242	▲3.1
秋田県	414	+9.5
山形県	206	▲4.3
福島県	211	▲24.8



公共工事請負金額年度内累計

単位:億円 %

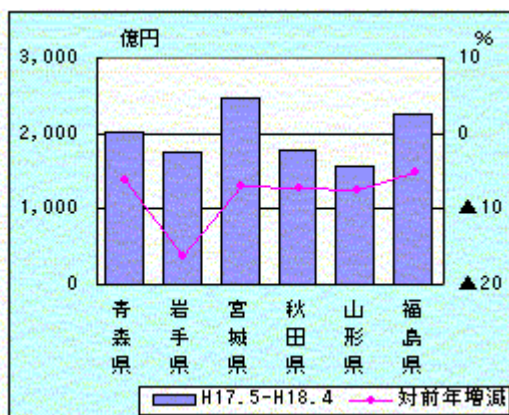
	H17.4-H17.4	H18.4-H18.4	対前年増減
東北計	1,860	1,598	▲14.1
青森県	288	358	+24.4
岩手県	449	167	▲62.9
宮城県	250	242	▲3.1
秋田県	378	414	+9.5
山形県	216	206	▲4.3
福島県	280	211	▲24.8

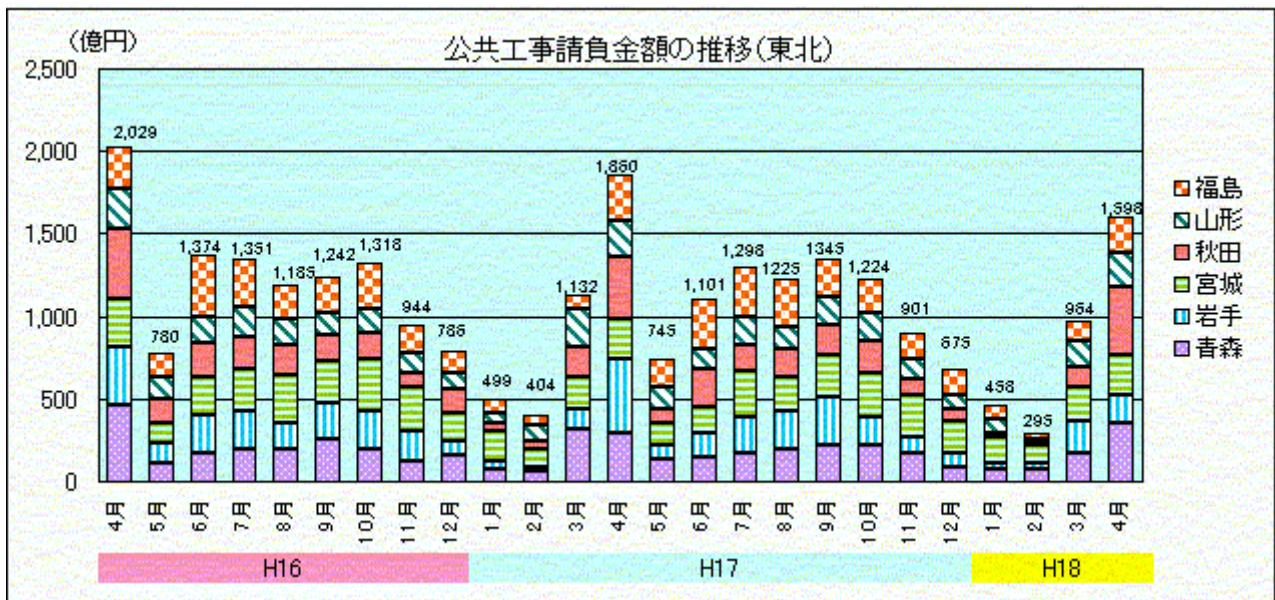


公共工事請負金額1年累計

単位:億円 %

	H16.5-H17.4	H17.5-H18.4	対前年増減
東北計	12,877	11,830	▲8.1
青森県	2,147	2,014	▲6.2
岩手県	2,089	1,748	▲16.3
宮城県	2,652	2,469	▲6.9
秋田県	1,912	1,773	▲7.3
山形県	1,700	1,571	▲7.6
福島県	2,378	2,257	▲5.1





2. 建設工事受注金額 (18年2月実績。国土交通省)

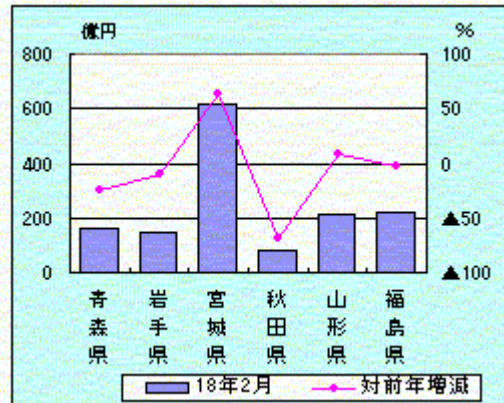
全国の受注高は3兆8,747億円で、前年同月比1.9%増となった。
 東北は前年同月比で秋田県(68.0%減)、青森県(25.3%減)、岩手県(11.0%減)および福島県(3.6%減)が減少となっているものの、宮城県(63.9%増)、山形県(8.1%増)が増加となり、全体で0.8%増の1,439億円となった。

[→ top](#)

建設工事受注金額

単位:億円 %

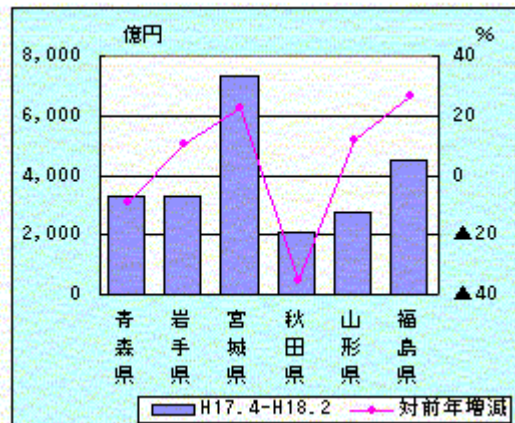
18年2月	受注高計	対前年増減
全国	38,747	+1.9
東北計	1,439	+0.8
青森県	161	▲25.3
岩手県	147	▲11.0
宮城県	619	+63.9
秋田県	78	▲68.0
山形県	214	+8.1
福島県	220	▲3.6



建設工事受注金額年度内累計

単位:億円 %

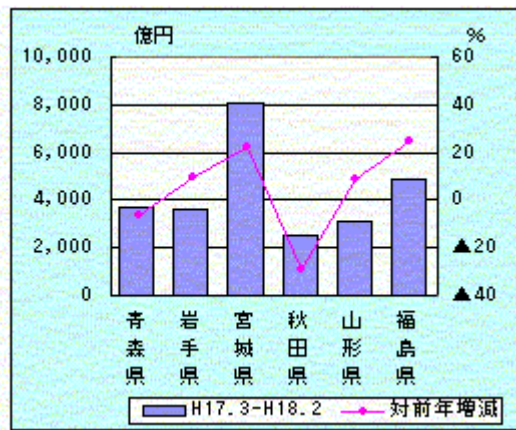
	H16.4-H17.2	H17.4-H18.2	対前年増減
全国	472,481	483,828	+2.4
東北計	21,911	23,320	+6.4
青森県	3,609	3,279	▲9.1
岩手県	3,006	3,321	+10.5
宮城県	5,970	7,303	+22.3
秋田県	3,273	2,114	▲35.4
山形県	2,487	2,783	+11.9
福島県	3,567	4,519	+26.7



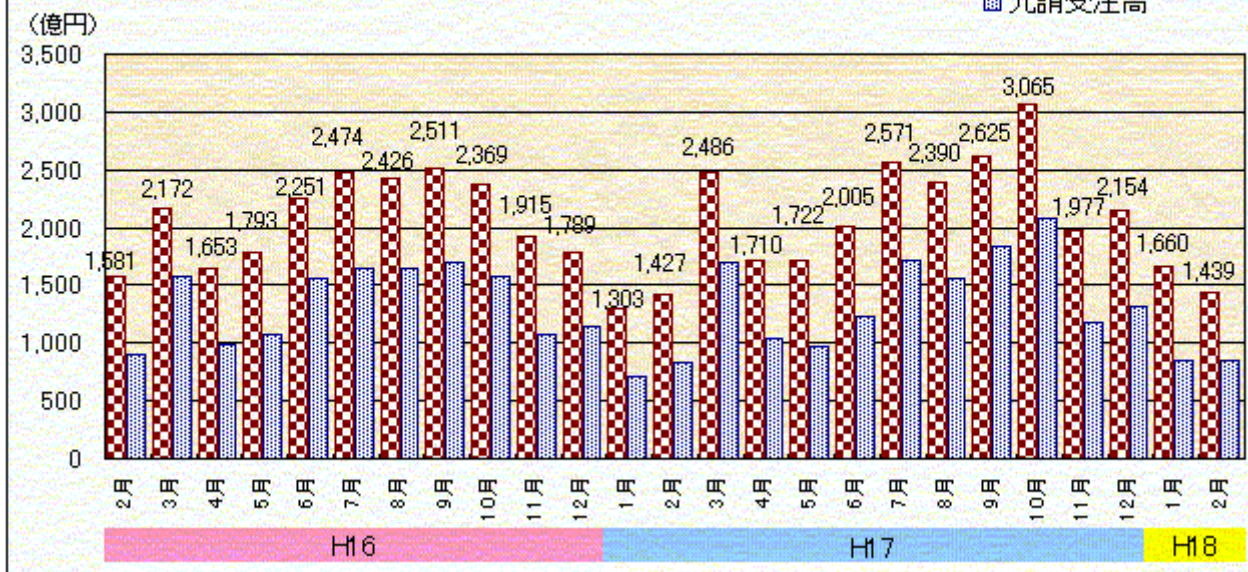
建設工事受注金額 1年累計

単位:億円 %

	H16.3-H17.2	H17.3-H18.2	対前年増減
全 国	538,401	556,090	+3.3
東北計	24,083	25,806	+7.2
青森県	3,944	3,686	▲6.6
岩手県	3,266	3,574	+9.4
宮城県	6,586	8,062	+22.4
秋田県	3,527	2,508	▲28.9
山形県	2,828	3,080	+8.9
福島県	3,932	4,896	+24.5



建設工事受注金額の推移(東北)



3. 建築物着工床面積 (18年3月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で、居住用(1.6%減)は減少したが、非居住用(12.8%増)が増加したため、全体では3.7%増の14,171千㎡となった。

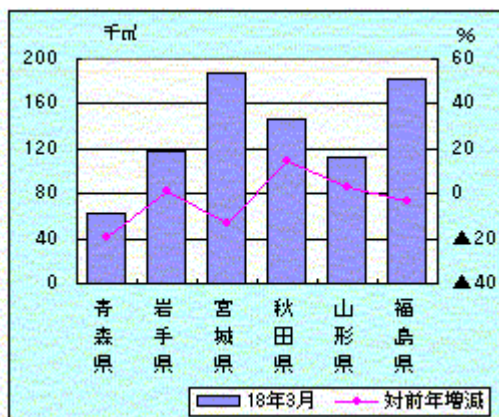
東北は前年同月比で、秋田県(14.6%増)山形県(2.8%増)岩手県(1.0%増)が増加となっているものの、青森県(19.9%減)、宮城県(12.9%減)、福島県(3.1%減)が減少となり、全体では3.2%減の808千㎡となった。

[→ top](#)

建築物着工床面積

単位:千㎡ %

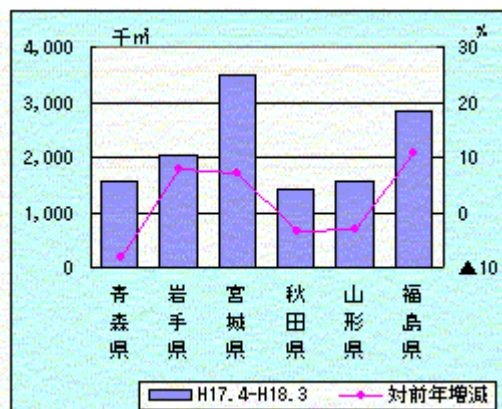
	18年3月	対前年増減
全国	14,171	+3.7
東北計	808	▲3.2
青森県	63	▲19.9
岩手県	117	+1.0
宮城県	188	▲12.9
秋田県	146	+14.6
山形県	113	+2.8
福島県	182	▲3.1



建築物着工床面積年度内累計

単位:千㎡ %

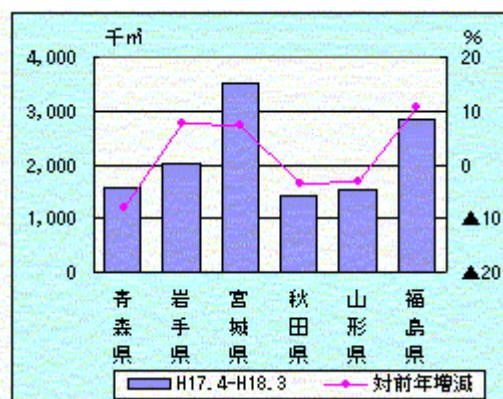
	H16.4-H17.3	H17.4-H18.3	対前年増減
全国	182,774	185,648	+1.6
東北計	12,496	12,914	+3.3
青森県	1,708	1,571	▲8.0
岩手県	1,881	2,025	+7.7
宮城県	3,275	3,508	+7.1
秋田県	1,467	1,415	▲3.5
山形県	1,597	1,549	▲3.0
福島県	2,570	2,843	+10.6



建築物着工床面積1年累計

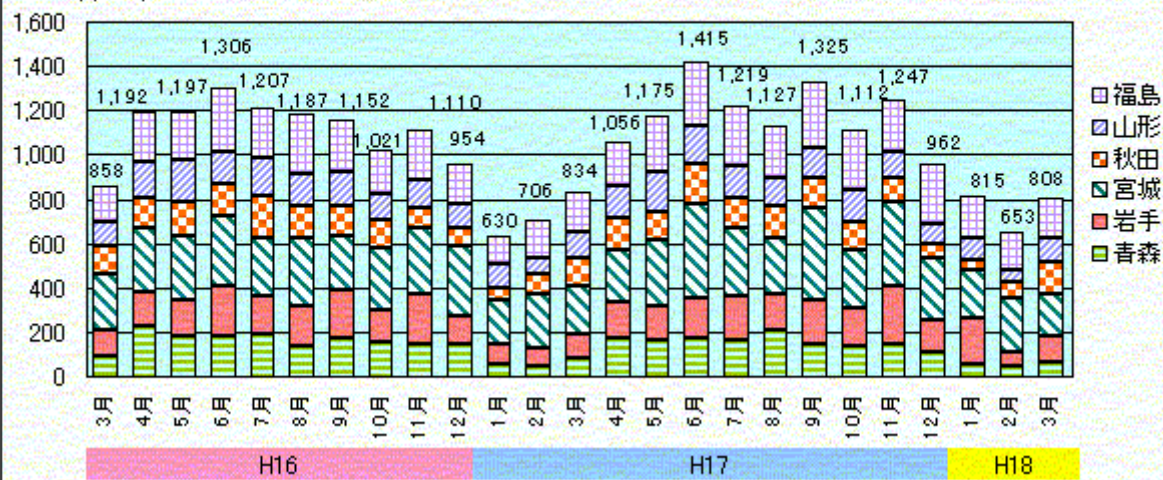
単位:千㎡ %

	H16.4-H17.3	H17.4-H18.3	対前年増減
全国	182,774	185,648	+1.6
東北計	12,496	12,914	+3.3
青森県	1,708	1,571	▲8.0
岩手県	1,881	2,025	+7.7
宮城県	3,275	3,508	+7.1
秋田県	1,467	1,415	▲3.5
山形県	1,597	1,549	▲3.0
福島県	2,570	2,843	+10.6



建築物着工床面積の推移(東北)

(千㎡)



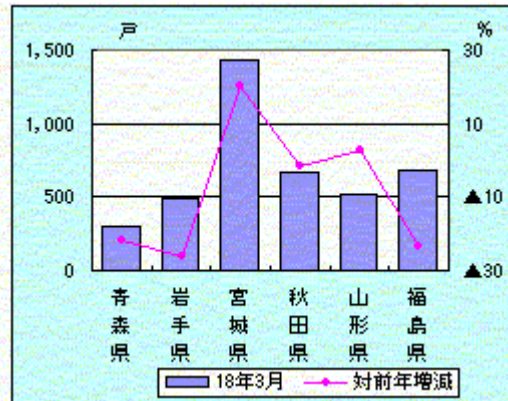
4. 新設住宅着工戸数 (18年3月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で給与住宅(57.3%減)、分譲住宅(3.4%減)および持家(2.2%減)が減少したものの、貸家(16.2%増)が増加したため、全体では3.3%増の93,759戸となった。
 東北は前年同月比で宮城県(20.2%増)、山形県(2.5%増)が増加したものの、岩手県(26.1%減)、福島県(23.4%減)、青森県(21.7%減)および秋田県(1.9%減)が減少となり、全体で5.3%減の4,117戸となった。

[→ top](#)

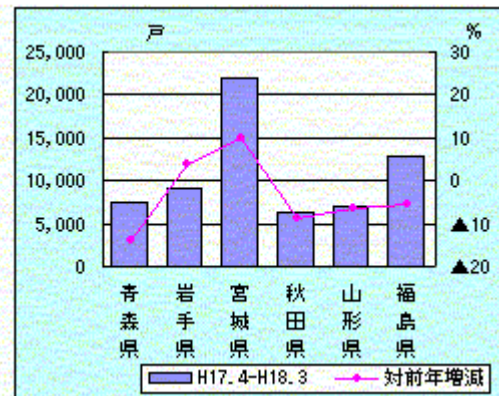
新設住宅着工戸数

	18年3月	対前年増減
全国	93,759	+3.3
東北計	4,117	▲5.3
青森県	306	▲21.7
岩手県	495	▲26.1
宮城県	1,433	+20.2
秋田県	672	▲1.9
山形県	524	+2.5
福島県	687	▲23.4



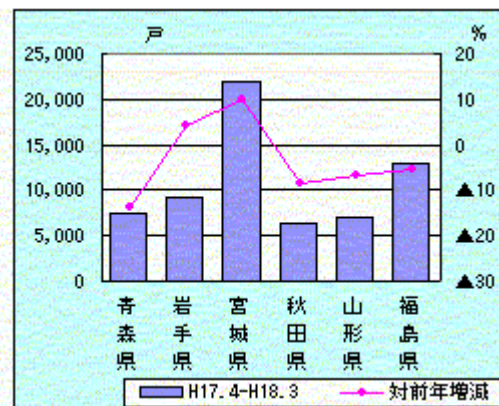
新設住宅着工戸数年度内累計

	H16.4-H17.3	H17.4-H18.3	対前年増減
全国	1,193,038	1,248,754	+4.7
東北計	65,424	64,694	▲1.1
青森県	8,663	7,455	▲13.9
岩手県	8,776	9,127	+4.0
宮城県	19,946	21,906	+9.8
秋田県	7,000	6,392	▲8.7
山形県	7,473	6,976	▲6.7
福島県	13,566	12,838	▲5.4

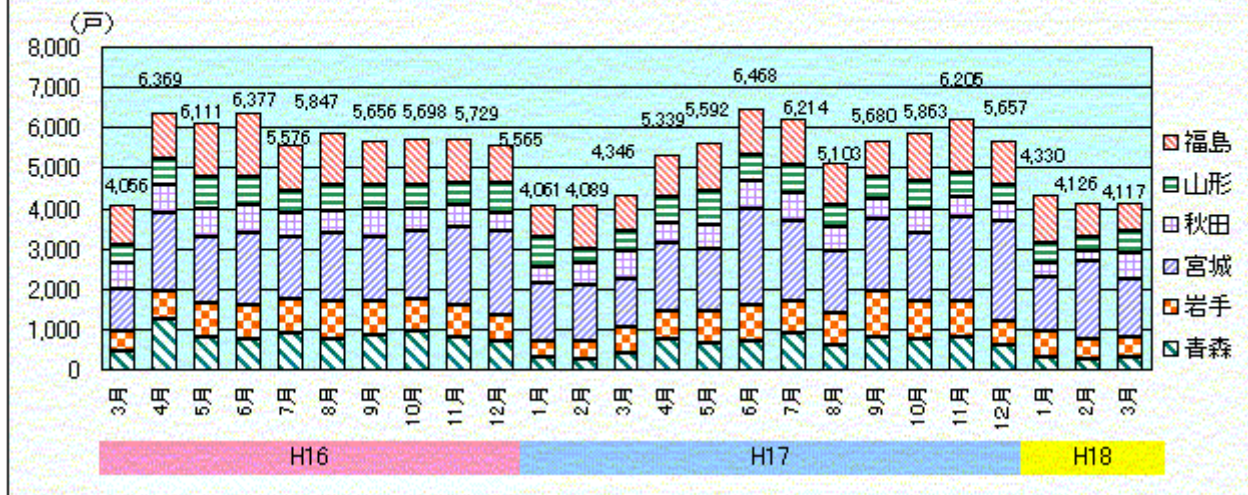


新設住宅着工戸数1年累計

	H16.4-H17.3	H17.4-H18.3	対前年増減
全国	1,193,038	1,248,754	+4.7
東北計	65,424	64,694	▲1.1
青森県	8,663	7,455	▲13.9
岩手県	8,776	9,127	+4.0
宮城県	19,946	21,906	+9.8
秋田県	7,000	6,392	▲8.7
山形県	7,473	6,976	▲6.7
福島県	13,566	12,838	▲5.4



新設住宅着工戸数の推移(東北)



5. 17年度事業費等見込み額 (17年12月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

17年度における東北全体の事業費は2兆1,044億円、前年度精算額比は2.6%減となっている。本工事費は1兆8,201億円、前年度精算額比は1.6%減となっている。

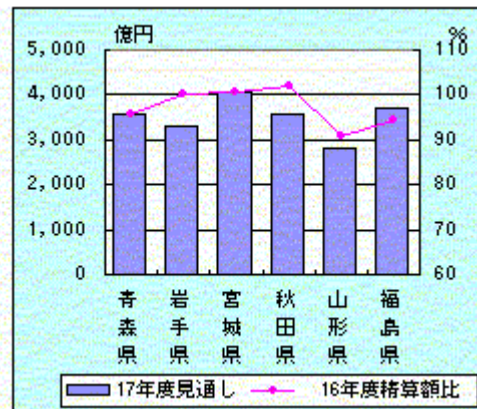
なお、第3四半期まで(4月~12月)の本工事費発注額は、1兆5,013億円となり、発注率は約82.5%となっている。

[→ top](#)

17年度事業費等見込み額

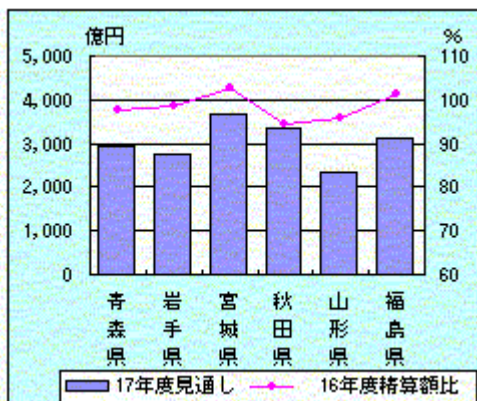
1) 事業費 単位:億円 %

	17年度見通し	16年度精算額	16年度精算額比
東北計	21,044	21,607	97.4
青森県	3,578	3,732	95.9
岩手県	3,314	3,314	100.0
宮城県	4,049	4,015	100.8
秋田県	3,582	3,519	101.8
山形県	2,808	3,088	90.9
福島県	3,713	3,939	94.3



2) 本工事費 単位:億円 %

	17年度見通し	16年度精算額	16年度精算額比
東北計	18,201	18,492	98.4
青森県	2,934	3,005	97.6
岩手県	2,753	2,799	98.4
宮城県	3,680	3,587	102.6
秋田県	3,365	3,568	94.3
山形県	2,331	2,434	95.8
福島県	3,138	3,099	101.3



労働

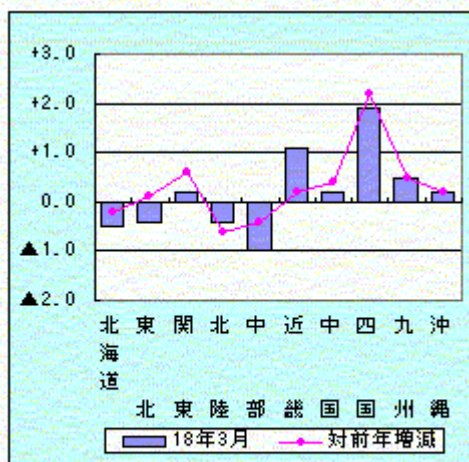
1. 建設労働需給の不足率（18年3月調査。国土交通省）

全国8職種計の不足率（原数値）は、0.1%と不足傾向となっている。
 東北管内における不足率（原数値）は、▲0.4%と過剰傾向となっている。

[→ top](#)

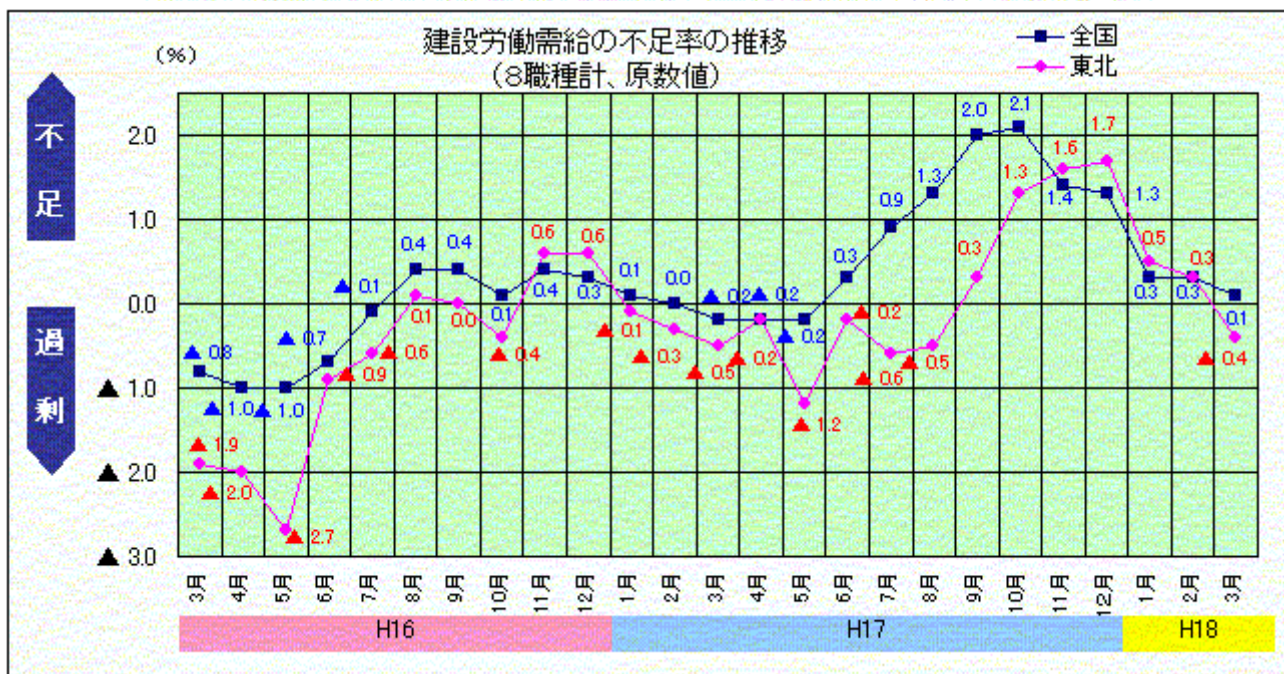
建設労働需給の不足率(8職種計。%)

	18年3月	対前年増減
全国	+0.1	+0.3
北海道	▲0.5	▲0.2
東北	▲0.4	+0.1
関東	+0.2	+0.6
北陸	▲0.4	▲0.6
中部	▲1.0	▲0.4
近畿	+1.1	+0.2
中国	+0.2	+0.4
四国	+1.9	+2.2
九州	+0.5	+0.5
沖縄	+0.2	+0.2



<備考>

- 1)年月欄のプラスは不足,マイナス(△印)は過剰。原数値
- 2)対前年増減欄のプラス(+)は不足の方向へ,マイナス(-)は過剰の方向に変化。
- 3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電工、配管工。



倒産

1. 企業倒産（18年4月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ）

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比95.3%の61件と減少している。県別では、福島県（150.0%）、青森県（137.5%）、山形県（125.0%）が増加となっているものの、宮城県（86.7%）、岩手県（66.7%）および秋田県（53.8%）が減少となっている。

負債額では、山形県（482.1%）、宮城県（374.7%）、青森県（144.7%）が増加となっているものの、秋田県（76.1%）、岩手県（73.7%）および福島県（7.9%）が減少となり全体でも40.6%と減少している。

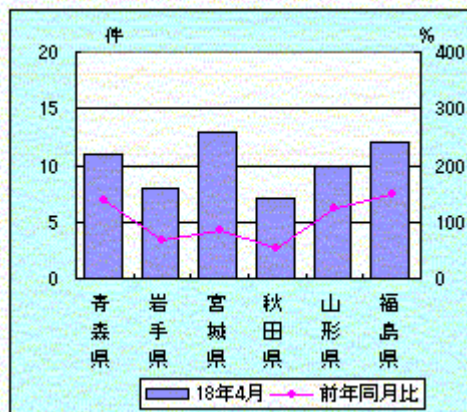
なお、建設業の倒産件数は前年同月比107.4%となっており、全産業で最多の29件となっている。

[→ top](#)

企業倒産状況

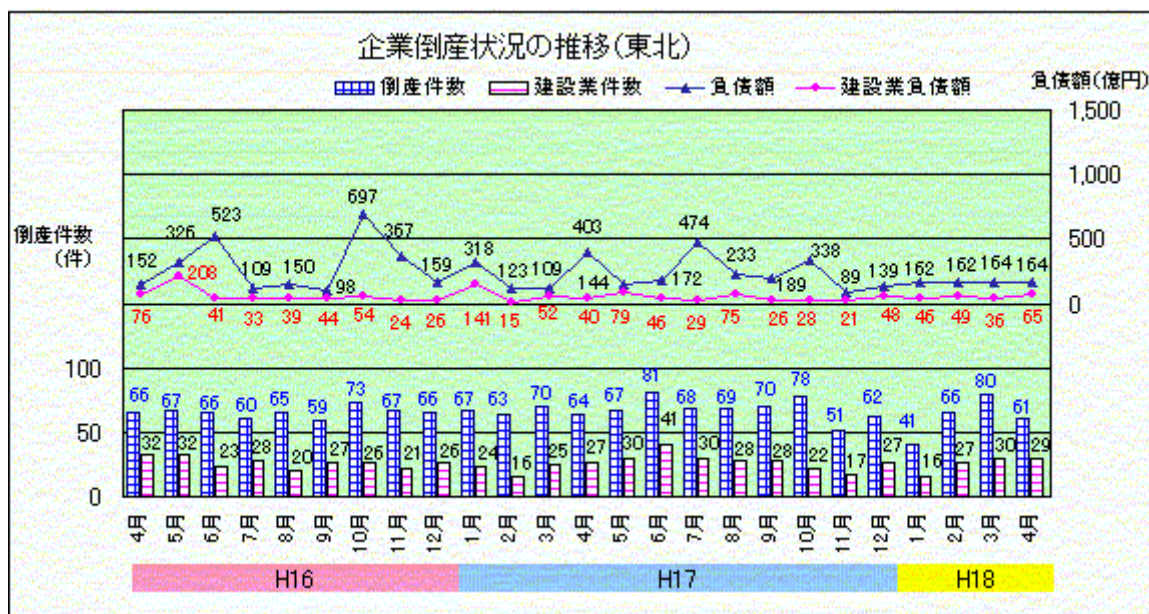
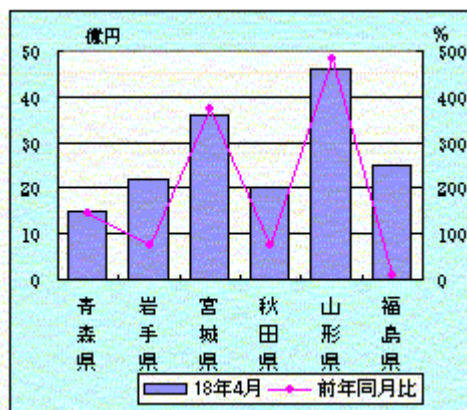
1) 件数

	18年4月	前年同月比
東北計	61	95.3
青森県	11	137.5
岩手県	8	66.7
宮城県	13	86.7
秋田県	7	53.8
山形県	10	125.0
福島県	12	150.0
東北計のうち建設業	29	107.4



2) 負債額

	18年4月	前年同月比
東北計	164	40.6
青森県	15	144.7
岩手県	22	73.7
宮城県	36	374.7
秋田県	20	76.1
山形県	46	482.1
福島県	25	7.9
東北計のうち建設業	65	161.6



企業倒産件数年度内累計

	単位:件 %		
	H17.4-H17.4	H18.4-H18.4	対前年増減
東北計	64	61	▲4.7
東北計のうち 建設業	27	29	+7.4

企業倒産件数1年累計

	単位:件 %		
	H16.5-H17.4	H17.5-H18.4	対前年増減
東北計	787	794	+0.9
東北計のうち 建設業	295	325	+10.2

企業倒産負債額年度内累計

	単位:億円 %		
	H17.4-H17.4	H18.4-H18.4	対前年増減
東北計	409	165	▲59.1
東北計のうち 建設業	40	65	+62.5

企業倒産負債額1年累計

	単位:億円 %		
	H16.5-H17.4	H17.5-H18.4	対前年増減
東北計	3,882	2,480	▲28.1
東北計のうち 建設業	717	548	▲23.6

景気

1. 企業短期経済観測 (2006年3月調査。東北地区6県。日本銀行仙台支店)

☆☆2006年3月調査が最新のデータとなっております。2006年4月報告から内容は同じです。☆☆

1) 業況判断

○ 製造業については、+2と前回調査(+6)に比べ▲4ポイント悪化したものの、引き続き「良い」超を維持している。

・これを業種別にみると、木材・木製品(▲9→▲46)、鉄鋼(+42→+17)一般機械(+35→+23)などが悪化したことから、全体でも悪化となった。また、企業規模別には、大企業が(+17→+18)が僅かに改善した一方、中堅・中小企業が(+5→0)は悪化している。

○ 非製造業については、▲23と前回調査(▲20)に比べ▲3ポイント悪化している。

・これを業種別にみると、卸・小売(▲13→▲9)が改善したものの、建設・不動産(▲25→▲33)などが業況感を悪化させている。また、企業規模別にみると大企業(0→+4)が改善しているものの、中堅・中小企業(▲21→▲24)は悪化している。

○ 先行きは、製造業(+9)、非製造業(▲20)ともに、多くの業種において改善が見込まれている。

2) 売上高・経常利益

(1) 2005年度実績見込み

○ 製造業は、電気機械下振れなどから、売上高(修正率▲0.4%)、経常利益(修正率▲